

# 平成16年度学校教育改善研究事業実施計画書

## 1 学校教育改善研究事業の実施期間

補助金交付決定を受けた日から平成17年3月31日まで

## 2 研究推進課題

基礎・基本の定着をめざす学習指導のあり方

( - 授業と家庭学習のリンクによる自己学習力の育成 - )

## 3 研究推進課題の設定理由

学校週5日制の完全実施に伴い、児童の学力低下や休日の過ごし方に不安を抱く保護者が少なくない。本校でもほぼ半数の保護者が不安を抱えていることがアンケート調査により明らかになった。

そこで、本校では、一昨年度より、基礎・基本の定着をめざして「授業と家庭学習のリンク」「家庭学習の手引き」「基礎学力の定着を図るドリル学習」「自己を見つめる日記指導」の4つの視点から研究を行っている。

具体的には、問題解決学習展開の中で自力解決への支援を深め、よく分かる授業を推進するとともに、自分に必要な学習を自己分析・選択する『自己評価能力』・「もっと～を知りたい」「～したい」といった『自己学習力』の育成を図り、個に応じた支援を深めることにより主体的に家庭学習やドリル学習に取り組みせ、基礎・基本的な内容をより定着させたいと考える。

また、昨年度の学習状況調査や目標基準準拠検査(CRT)の分析により、全体的な高まりはみられるが、算数科における領域別の傾向として「数学的な考え方」の不足が明らかになった。特に本年度は、問題解決的な学習の一層の充実と家庭学習を視野に入れた学習指導を軸に、昨年度の反省をもとにドリル学習や日記指導の内容や方法も充実させ、昨年度の研究を継続・深化・発展させるとともに、「問題解決能力」・「自己評価能力」・「自己学習力」の育成をキーワードに加え、研究推進課題に迫りたいと考える。

## 4 研究推進校等の概要

(1) 学校名 満濃町立満濃南小学校

(2) 校長名 山下 清明

(3) 所在地 香川県仲多度郡満濃町大字吉野74番地

(4) 学年別、児童・生徒数及び学級数

学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	障害児学級	計
児童数	43	37	44	43	46	38	6	258
学級数	2	1	2	2	2	1	3	13

(平成16年5月1日現在)

(5) 学校の特徴

満濃南小学校は、満濃町南部の田園地帯に位置している。南には阿讃山脈がそびえ近くには日本一のため池である満濃池があり、田畑や山々の緑に囲まれた豊かな自然環境にある。児童数258人、学級数13学級(内 障害児学級3学級)の中規模校である。本校の児童は三世帯同居が比較的多く、祖父母の援助によって穏やかで素朴な情緒が育成されている。基本的な生活習慣は比較的身に付いており、学習や諸活動にも落ち着いた取り組みが見受けられる。反面、教師の指示を待つ児童や自己判断力が十分でなく周囲の雰囲気流されてしまいがちな児童も多く、自らの課題を見出し主体的に行動することができない面も見られる。また、恵まれた環境の中にあるとはいえ、地域の特徴を生かした体験活動が乏しい児童も増加してきている。

## 5 研究計画等

### (1) 研究のねらい

基礎・基本を定着させるには、まず授業内容をより深く理解すること、そして家庭でも進んで学習できることが大切である。ところが、家庭でどのように勉強したらよいか分からない児童や効率の悪い学習方法をしている児童が少なくない。そこで、授業と家庭学習をリンクさせ、自己の学習課題に気づかせるとともに「家庭学習の手引き」を作成し家庭学習の内容や方法を支援したり、個の努力を賞賛したりすることにより意欲的に家庭学習に取り組ませたい。また、ドリル学習を通して個々のつまづきを克服するとともに児童自身にもつまづきの箇所を振り返らせたい。こうした実践を通して主体的に家庭学習にも取り組む自己学習力へつなげたいと考える。

### (2) 研究内容

#### 自己学習力の向上を図る「授業と家庭学習のリンク」

算数的活動を積極的に取り入れ自力解決力を高める問題解決的な学習の推進

授業と家庭学習をつなぐ終末時の活動の工夫

主体的な家庭学習へつなぐ自己評価の場の保証と自己評価能力の育成

#### 「家庭学習の手引き」等による自学の習慣化

家庭学習を支援する「家庭学習の手引き」の開発とその活用の工夫・改善

自学ノートの内容充実と自学の習慣化の工夫

毎日の自学ノートを通しての個別支援の充実と賞賛

保護者との連携による家庭学習への支援の工夫・充実

#### 「ドリル学習」等による基礎学力の定着

朝のドリル及び毎週金曜日のドリルの効果的な運用と自己評価能力の育成

基礎学力（読み・書き・計算）向上のための数値目標の設定と反復練習

月末テストの実施による実態分析と個別支援の充実

実態分析を生かした全教職員の連携による放課後の個別指導の充実

全校一斉の漢字検定による漢字習得の徹底

#### 自己を見つめ、教師との人間関係を深める「日記指導」

毎日の日記指導による学校や家庭での学習や生活の評価と支援

土日の日記指導による家庭での学習状況及び生活リズムの評価と支援

きめ細かな日記指導による児童理解と保護者との連携による生徒指導

### (3) 研究方法

算数科を中心に、「算数的な考え方」「問題解決能力」を高める問題解決的な授業研究を行うとともに、家庭学習を視野に入れた「授業と家庭学習をリンク」させる学習指導のあり方を探る。

先行研究や参考文献及び外部講師の招聘等により、「家庭学習の手引き」をさらに充実させるとともに、自学ノートを通してより個に応じた支援を深め自学の習慣化の手だてを構築していく。

ドリルの時間を毎週金曜日の4校時に位置付け、計画的なドリル学習を推進し、基礎学力の向上のための数値目標を設定することにより到達度を診断し、結果をもとに改善策を練る。また、漢字や計算の反復練習に加えて、全校一斉の漢字検定の実施により、漢字習得の向上を図る。

毎日の日記、土日の日記指導により、児童理解に努めるとともに一層の信頼関係の構築を図る。また、日記の形式をさらに検討し、内容をより充実したものにするとともに、家庭との連携を図りながら研究の基盤としての役割を検証する。

#### (4) 研究成果の評価方法

授業と家庭学習をリンクさせることにより、家庭での学習意欲や学習内容、学習時間等がどのように変容したかについて継続して観察するとともに、児童及び保護者へのアンケート調査を分析して評価する。

「家庭学習の手引き」及び支援が児童の家庭学習に有効的であったかを児童のノート・表現物、児童及び保護者へのアンケート調査をもとに考察・分析して評価する。

個の実態に応じて、基礎学力の定着を図るドリル学習や月末テストの分析による放課後の個別支援等が基礎・基本の定着に効果があったかを学習状況調査や3学期の目標基準準拠検査（CRT）により客観的に評価する。

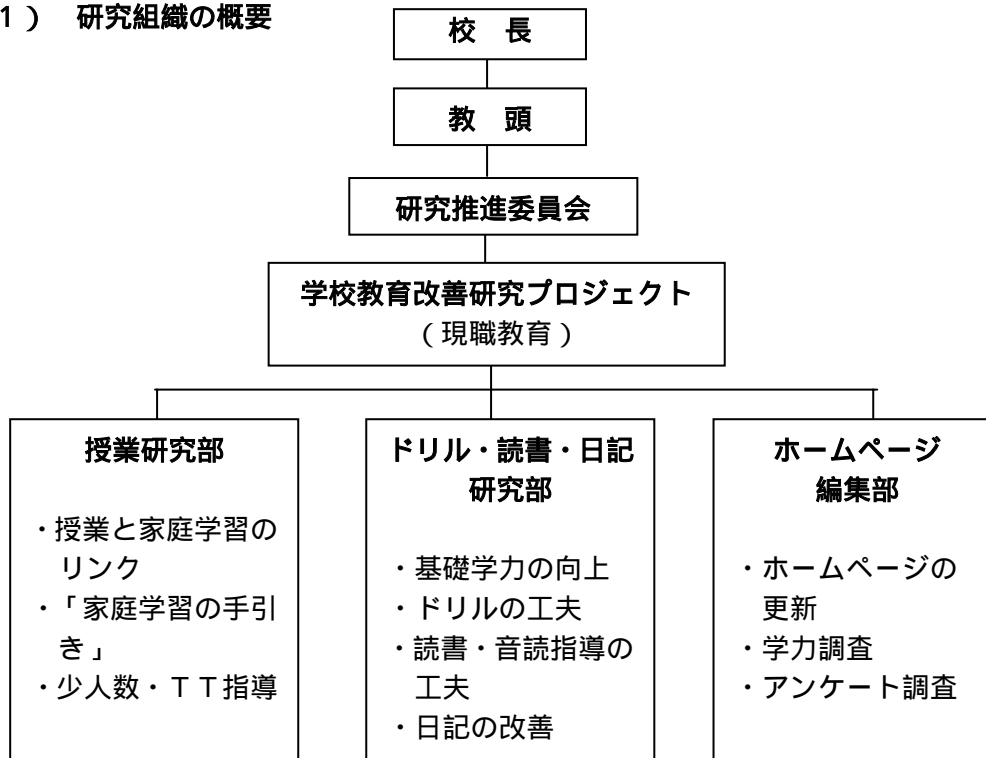
きめ細かい日記指導の継続により児童理解を深めるとともに、ホームページや学校だより・学級通信により、積極的な情報公開を行い、家庭・地域との対話をもとに評価する。

#### (5) 研究計画

年 度	研 究 内 容
第1年次	授業と家庭学習のリンク 家庭学習を支援するための「家庭学習の手引き」作り 基礎学力の定着を図るドリル学習 自己を見つめる日記指導 少人数やTT指導の有効的な指導研究
第2年次	学習を意欲を育てる「授業と家庭学習のリンク」 自学の習慣化を図る「家庭学習の手引き」の開発 基礎学力（読み・書き・計算）向上のためのドリル学習 基礎学力（読み）向上のための読書指導と音読指導 自己を見つめる日記指導 確かな学力の定着をめざす少人数指導
当該年度 (第3年次)	<b>問題解決的な学習の推進</b> <b>自己学習力の向上を図る「授業と家庭学習のリンク」</b> <b>「家庭学習の手引き」や個別支援等による自学の習慣化</b> <b>ドリル学習の工夫等による基礎学力の定着</b> <b>確かな学力の定着をめざす少人数指導</b> <b>自己を見つめ、教師との人間関係を深める日記指導</b>

## 6 研究組織

### (1) 研究組織の概要



### (2) 研究活動計画

月/日	活 動 内 容
4 / 14	・現職教育計画（学校教育改善研究プロジェクト発足）
4 / 21	・CRTテストの分析及び研究課題の明確化
5 / 19	・授業研究（4年）〔視点...授業と家庭学習のリンク・家庭学習の手引き〕
6 / 9	・授業研究（5年）〔視点...授業と家庭学習のリンク・家庭学習の手引き 少人数指導〕
6 / 23	・授業研究（3年）〔視点...授業と家庭学習のリンク〕
6 / 中	・学習状況調査の実施・分析・考察
7 / 8	・授業研究（障害児学級）〔視点...授業と家庭学習のリンク〕
7 / 15	・ホームページの更新
夏休み	・研究の中間まとめ（支援会議委員の招聘） ・「家庭学習の手引き」の追加編集
10 / 6	・授業研究（2年）〔視点...授業と家庭学習のリンク・家庭学習の手引き〕
10 / 20	・授業研究（3年）〔視点...授業と家庭学習のリンク・家庭学習の手引き〕
10 / 28	・要請訪問
11 / 10	・授業研究（6年）〔視点...授業と家庭学習のリンク・少人数指導〕
11 / 5	・授業研究（1年）〔視点...授業と家庭学習のリンク・家庭学習の手引き〕
12 / 8	・授業研究（4年）〔視点...授業と家庭学習のリンク・家庭学習の手引き〕
12 / 中	・保護者・児童アンケート実施
12 / 中	・研究のまとめ（支援会議委員の招聘）
冬休み	・研究のまとめ・ホームページの更新
1 / 6	・学校改善ポスターセッション
1 / 上	・「家庭学習の手引き」の追加編集
2 / 中	・学習目標到達度テスト（CRT）の実施・分析・考察
2 / 下	・学校改善3年間の研究実践のまとめ
2 / 下	・ホームページの更新
3 / 上	・次年度の構想